

コミュニケーション支援研修会

文字盤作成 編

令和3年3月6日(土) 10:00～16:30 先着 5 名(要申込)

コロナ感染対策として三密(密閉・密集・密接)を避けるため人数を制限しております。

当日 発熱・咳のある方は参加できませんのでご連絡ください。当センターでも体温チェックを行います。

場所： 佐賀県駅北館 2F 佐賀県難病相談支援センター 交流室

【目的】

発声・発語ができず四肢にも重度障害があるため、うまくコミュニケーションできない方とのコミュニケーションを支援するためのワークショップです。

ICUなどの医療現場や、在宅療養をされる難病患者の皆さんのベッドサイドにおけるコミュニケーションの方法や工夫について、実際のコミュニケーション演習や文字盤の作成、を目的とします。

【対象】

患者家族の皆さん、地域福祉サービスのヘルパーさん、地域医療スタッフ、病院の ST, OT, Ns, Dr.などの医療スタッフ、福祉ボランティア、パソコンボランティアの方々など、興味を持たれる方ならどなたでも結構です。

【獲得目標】

たくさんの種類の文字盤があることを知る

それぞれの文字盤の使い方や練習のやり方、興味を持ってもらう方法を知る。

【実施概要】 場合によっては延期・中止の場合もあります。

別紙にて日程及び実施内容・申込方法をご確認ください

【問合せ先】：佐賀県難病相談支援センター

佐賀市神野東2丁目6-10 佐賀県駅北館 2F

TEL：0952-97-9632

受講料：無料（但し、製作演習のため別途材料費 500 円が必要となります。）

※この事業は佐賀銀行社会福祉基金の助成を受けて開催しています。

R2 年度ベッドサイドコミュニケーション勉強会のお知らせ

簡単な意思の確認から始まり、用件伝達、50音選択、メッセージボード、など
様々なコミュニケーションの技能や技術情報を全体的に理解するための勉強会

- いろいろな操作演習や製作演習を複数回行うので、単なる知識でなく体験情報として実感できます
- ICU等の病院現場や在宅療養でのベッドサイドコミュニケーションの方法や工夫について、理解していきます
- 患者様ご家族、地域医療・福祉サービスの皆さん、医療スタッフ、ボランティアの方々等、誰もが参加できます
- 説明はできるだけ画像表現資料を使い、判り易く説明します
- 自分で作ったものが持ち帰れます。（オリジナル透明文字盤三種類！等）

日程および実施内容：

3月6日(土) 10:00~16:30

- 10:00~10:50・シンプルなコミュニケーション技法(1)
／クロズドクエスチョン／Etran 法／行列走査法
- 11:00~12:00・シンプルなコミュニケーション技法(2)
／聴覚的走査法（口文字盤）／Eyelink 法／Eyelink 法の工夫
- 13:00~14:00・現場を想定した模擬的コミュニケーション演習
／ベッド上での Eyelink 法／聴覚走査法（口文字盤）
- 14:00~14:50・Etran 法によるコミュニケーション
／Etran 法による 50 音選択／理解し易くするための Etran 法工夫
- 15:00~16:10・透明文字盤の製作演習
／Eyelink 法 50 音透明文字盤／メッセージボードの製作
／コミュニケーションの視点／コミュニケーションの到達力
- 16:10~16:30・講義まとめ／質疑・アンケート

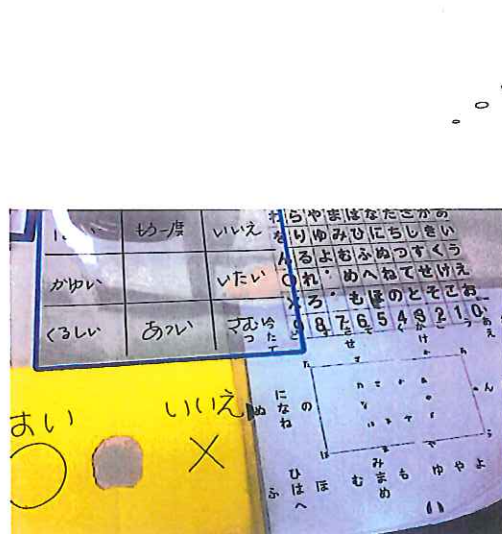
場所：佐賀県駅北館 2 F 佐賀県難病相談支援センター交流室（佐賀県佐賀市神野東2-6-10）

講師：井手将文（柳川リハビリテーション学院言語聴覚学科 非常勤講師）

費用：製作実費を徴収します

Eyelink 法透明文字盤 A3／Eyelink メッセージボード A4／各1枚

製作費 500 円



使用・製作する文字盤 etc.



以前の勉強会の風景

ベッドサイドコミュニケーション勉強会			
Report 1-2	氏名	日付	2017/12/10
設問1：実際の現場を想定した模擬演習は如何でしたか？			
こちらがわりの障り等、目標線色もで3となど、実際に、 突然出来た、何となく、非、こちらが受け取ることが出来た、 思ったより、2、3、4、5、6、7、8、9、10、 演習について、こちらの方がもっと面白くなる、分りやすくなる、感じた点、 作業取り方に対し、Eyelink 以外のことも、2、3、4、5、6、7、8、9、10、 →実際の現場より、簡単に、新しい準備、1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、 1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、			
設問2：午前中の「行列走査法」「Eyelink 法」と比較して「Etran 法」は簡単でしたか？			
Etran 法が、他の方法より、速く、正確に、 より速く、より正確に、 より速く、より正確に、			

レポート例

参加申込みは、佐賀県難病相談支援センター 0952-97-9632 まで

令和2年度コミュニケーション支援研修会

参加申込書

申込日 年 月 日

《申 込 先 》

佐賀県難病相談支援センター

〒840-0804 佐賀市神野東 2-6-10 佐賀県駅北館 2F

TEL : 095-97-9632 / FAX : 0952-97-9634

mail : info@saga-nanbyo.com

氏名	
住所	
連絡先	電話
	携帯
所属	
役職 (○で囲んでください)	・患者、家族 ・医師 ・看護師 ・OT, ST等 ・訪問看護師 ・ヘルパー ・福祉ボランティア ・その他()

★ご参加の方は2月20日までに申し込みください。